

生成AIと実空間メタバースによるデジタル避難訓練

本市では、過去の災害を教訓として、地域防災力の強化に努めており、デジタル技術を活用することで、災害対応力の強化に繋がることを目的にデジタル避難訓練を実施した。

1 実施日時

令和6年3月3日（日）9時00分～12時30分

2 実施場所

イオンモールいわき小名浜及びその周辺

3 連携機関【計5者】

- (1) 東北大学災害科学国際研究所
- (2) 九州大学
- (3) イオンモール
- (4) イオン株式会社
- (5) いわき市

この訓練は全国初



4 主な訓練内容

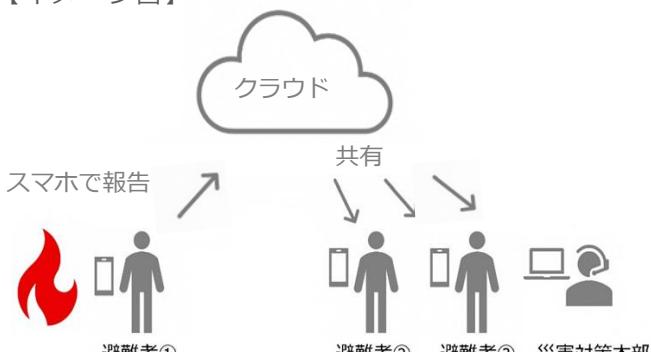
実空間メタバースにより避難を支援するスマホアプリを活用した津波避難訓練

『避難を支援するスマホアプリ』

- ✓ カメラに写った画像から正確にカメラの位置や向きを高精度に特定する Visual Positioning SystemによるAR（拡張現実）
- ✓ 共通のデジタル空間へのオブジェクトの配置
- ✓ リアルタイム情報に基づくダイナミックな避難誘導
- ✓ 災害対策本部にリアルタイムメッセージ



【イメージ図】



【訓練の様子】



訓練の様子(1)



避難の様子(2)



災害対策本部で避難の様子をリアルタイムで確認



『避難を支援するスマホアプリ』

- ✓ カメラに写った画像から正確に
カメラの位置や向きを高精度に
特定する Visual Positioning
SystemによるAR（拡張現実）
- ✓ 共通のデジタル空間へのオブ
ジェクトの配置
- ✓ リアルタイム情報に基づくダイ
ナミックな避難誘導
- ✓ 災害対策本部にリアルタイム
メッセージ



避難を支援するスマホアプリ画面